

嚥下障害対策をみんなで考える会

嚥下機能が低下すると誤嚥性肺炎を繰り返し、その後の生活の質を低下させることとなります。“嚥下障害対策4病院の会”（鹿島病院、松江記念病院、松江生協病院、JCHO玉造病院）では、嚥下障害のある方が誤嚥性肺炎を繰り返すことのないようにと、この度松江市医師会と松江市歯科医師会にもご協力いただき、嚥下障害対策入院を立案させていただきました。

同対策が実を結ぶには、高齢者の医療・介護に従事する方々のご理解とご協力が不可欠であります。

つきましては、以下のように「嚥下障害対策をみんなで考える会」を企画・準備させていただきました。

多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時：2019年3月29日（金） 19:00～20:30

場所：いきいきプラザ島根 403研修室

参加対象者：松江市内で高齢者の医療・介護に従事している方々

内容

「松江市における嚥下障害対策入院の取り組み」について

嚥下障害対策4病院の会 当番幹事

JCHO玉造病院 副院長 芦沢 信雄 先生

特別講演

座長：JCHO玉造病院 副院長 芦沢 信雄 先生

「誤嚥性肺炎と摂食嚥下障害リハビリテーション」

演者：川崎医科大学リハビリテーション医学教室教授

花山耕三先生

主催：嚥下障害対策4病院の会

（鹿島病院、松江記念病院、松江生協病院、JCHO玉造病院）

後援：松江市、松江市医師会、松江市歯科医師会